

国際言語文化学部 国際日本文化学科
国際観光プログラム（2023年度入学者用）

1. 本プログラムの目的と科目履修について

国際観光プログラムは、国際観光都市である京都をフィールドとして、文化交流や発信のあり方、観光やツーリズムの概要について学ぶとともに、日本と世界の文化に広く光を当て、幅広い教養を身につけることを目的としている。本プログラムの基盤科目には、語学やホスピタリティに関する科目が設定されており、高いコミュニケーション能力を養うことができるほか、実践型の研修に参加する科目もあり、他者と協働する力、リーダーシップ、情報を収集し適切に処理する力、計画を立案し実行する力、課題を解決する力などを育成する。

プログラムの修了者には、国際日本文化学科より修了証を授与する。

本プログラムは、国際的な広い視野と教養を持ち、文化の違いをふまえ、他者と共生・協働する力を身につけるという本学科の教育理念に基づき、2021年度に開設された。卒業後は、旅行業界、ホテル業界などの観光分野だけでなく、行政機関などその他関連分野で即戦力となれるような社会人力の養成を目指すものである。

(1) プログラム科目履修について

本プログラムを履修する学生は、国際日本文化学科の必修科目をすべて履修していなければならない。

(2) プログラム修了判定について

国際日本文化学科より修了証が授与されるためには、国際日本文化学科の所定の単位を修得し、国際日本文化学科を卒業すること、かつ国際観光プログラムの単位を20単位以上（必修・選択必修・選択含む）修得しなければならない。必修科目は4単位。選択必修科目は6単位のうち4単位以上を修得しなければならない。選択科目は12単位以上で、国際日本文化学科科目、英語英文学科科目、共通教育科目から自由に選択できる。上記の条件をすべて満たした履修生について、学科がプログラム修了の可否を判定する。

国際言語文化学部 国際日本文化学科							2024/2月作成
国際観光プログラム 単位修得確認表（2023年度入学者用）							
区分		授業科目名	単位	配当学年	既得単位	本年度履修 予定単位	備考
国際日本文化学科科目	必修 4単位	国際日本文化論	2	1・2			
		観光学概論	2	1・2			
	選択 必修 4単位 以上	観光文化論	2	1・2			
		観光ビジネス論	2	2・3・4			
		地域ツーリズム論	2	2・3・4			
		ホスピタリティ・スキル演習	2	2・3・4			
		ビジネスマナー演習	1	3・4			
		フィールド実践演習	1	3・4			
		メディアコンテンツ表現法	2	3・4			
		日本伝統文化論	2	2・3・4			
		日本年中行事論	2	2・3・4			
		京都学	2	2・3・4			
		京都フィールドワーク研究	2	2・3・4			
		日本の歴史と文化	2	1・2			
		日本美術史	2	2・3・4			
		異界・妖怪学	2	2・3・4			
		物語舞台論	2	2・3・4			
		多文化理解	2	1・2			隔2
		クールジャパン論	2	2・3・4			

	選択 12単位 以上	ヨーロッパ文化論	2	2・3・4			
		アジア文化論	2	2・3・4			
		中東文化論	2	2・3・4			隔1
		アラブ・イスラーム文化論	2	2・3・4			隔2
		西洋美術史Ⅰ	2	2・3・4			隔1
		キリスト教文化	2	1・2			隔1
英 語 英 文 学 科 目		イギリス社会と文化	2	2・3・4			
		アメリカの社会と文化	2	2・3・4			
		異文化間コミュニケーション	2	2・3・4			
		旅行観光業研究	2	2・3・4			集中 隔1
		ホテルビジネス研究	2	2・3・4			集中 隔2
		接遇のための日本語	1	2・3・4			
共 通 教 育 科 目		キャリア形成ゼミ	2	2			集中
		インターンシップⅠ	1	3・4			
		インターンシップⅡ	1	3・4			
		短期インターンシップ (2024年度より「キャリア実習Ⅰ」)	1	1・2			
必修科目4単位+選択必修科目4単位以上を+選択科目12単位以上=20単位以上							

隔1・・・隔年開講1=西暦が奇数の年に開講される。

隔2・・・隔年開講2=西暦が偶数の年に開講される。